

慈しみの実践

—共通の未来のための宗教者の役割を考える—

2019年3月7日(木) 14時~17時

大阪カテドラル聖マリア大聖堂

2019年8月ドイツ・リンダウにおいて、第10回WCRP世界大会が「Caring for Our Common Future (慈しみの実践-共通の未来のために-)」をテーマに開催されます。この世界大会は約6年に一度開催されるもので、世界90カ国に存在するWCRPの諸宗教ネットワークにおける宗教指導者や女性宗教者、青年宗教者、平和活動に取り組む関係者など700名が集い、昨今、世界で起きている武力紛争や環境破壊、貧困問題などの人道的課題について議論し、宗教者による世界的な行動について話し合います。

この度の平和大学講座は、「慈しみの実践-共通の未来のための宗教者の役割」に焦点を当て、地球的課題に対する宗教者の役割についての学びを深め、世界大会に向けて日本から発信するための準備の機会にさせて頂きたいと思っております。本講座で話し合われたことを、世界の宗教者とともに分かち合い、新たな平和創造への道を力強く歩んでまいりたいと存じます。

パネリスト



森 伸生

(WCRP 日本委員会
平和研究所所員、

拓殖大学イスラーム研究所所長) 在サウジアラビア日本大使館専門調査員を経て、現在、拓殖大学イスラーム研究所教授・所長をつとめている。イスラーム神学、法学、サウディアラビアを中心とした中東地域について研究している。

基調講演



庭野光祥

(WCRP 日本委員会理事、
同国際委員会共同議長、
立正佼成会次代会長)

立正佼成会の人材養成機関である学林本科に学ぶ。現在、法華經の研鑽につとめるなか、教団の主要行事における参拝者への講話や国内外での宗教協力活動に取り組む、次代会長としての修行を続けている。現在、(公財)新日本宗教団体連合会(新宗連)理事、アブドゥラー国王宗教・文化間対話のための国際センター(KAICIID)理事などを務めている。

パネリスト



吉川まみ

(上智大学神学部准教授)

環境学博士であり、キリスト教人間学的な「環境教育」、人間の“内なる環境”と“外在する環境”のつながりをふまえた「環境教育」の研究に取り組んでいる。教皇フランシスコ著『回勅ラウダート・シ』とともに暮らす家を大切に』を共訳。

プログラム

(敬称略)

総合司会：國富敬二（WCRP 日本委員会事務局長）

14：00 開会・平和の祈り

開会挨拶： WCRP 日本委員会役員

14：05 基調発題：

庭野光祥（WCRP 日本委員会理事、同国際委員会共同議長、
立正佼成会次代会長）

— 休憩 —

15：05 パネルディスカッション

コーディネーター：

金子 昭（平和研究所所員、天理大学おやさと研究所教授）

パネリスト：

森 伸生（平和研究所所員、拓殖大学イスラーム研究所所長）

吉川まみ（上智大学神学部准教授）

質疑応答

閉会挨拶：WCRP 日本委員会役員

17：00 平和の祈り・閉会

アクセス

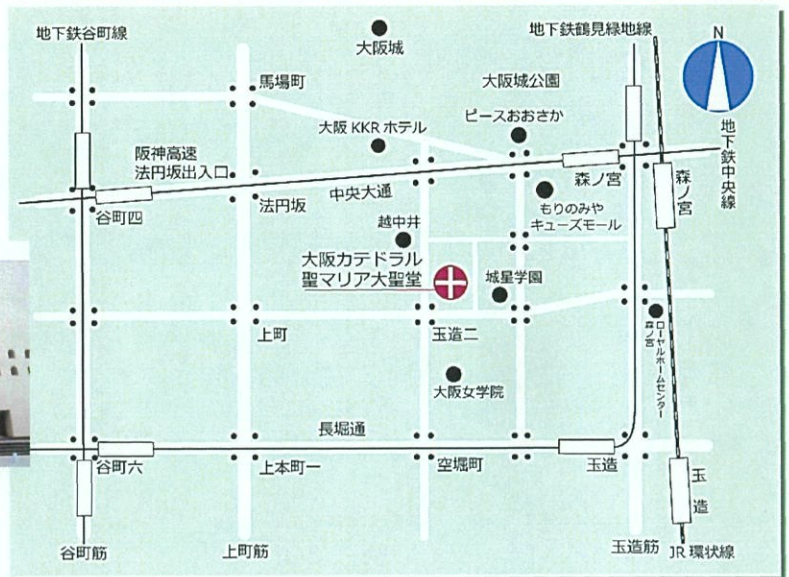
大阪カテドラル 聖マリア大聖堂 (カトリック玉造教会)

〒540-0004

大阪府中央区玉造 2-24-22



●電車でお越しの場合



【森ノ宮方面から】

- ・JR環状線 森ノ宮駅から中央大通りを西へ徒歩15分。
- ・地下鉄中央線 森ノ宮駅 2番出口を出て西へ徒歩10分。
- ・地下鉄長堀鶴見緑地線 森ノ宮駅 7番出口を出て西へ徒歩15分。

【玉造方面から】

- ・JR環状線 玉造駅から長堀通りを西へ徒歩15分。
- ・地下鉄長堀鶴見緑地線 玉造駅 1番出口より徒歩10分。

お申込み：どなたでもご参加頂けます。2月22日（金）までにE-mailまたは
FAX、電話にてWCRP 日本委員会事務局までご連絡下さい。

（お申込み項目：お名前、ご所属、ご連絡先）

なお、定員（100名）になり次第、締め切らせて頂きます。



お問合せ：（公財）世界宗教者平和会議（WCRP）日本委員会

〒166-0012 東京都杉並区和田 2-7-1 普門メディアセンター3F TEL: 03-3384-2337

FAX: 03-3383-7993 E-mail: info@wcrp.or.jp URL: http://www.wcrp.or.jp